

Course number	U-LAS27 20003 SJ48				
Course title (and course title in English)	朝鮮語II B K2151 Intermediate Korean B		Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Human and Environmental Studies Professor, OGURA KIZOU	
Group	Languages		Field(Classification)		
Language of instruction	Japanese		Old group	Group C	Number of credits 2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)		Year/semesters 2024・Second semester
Days and periods	Fri.5		Target year	2nd year students or above	Eligible students For all majors
[Overview and purpose of the course]					
この授業では、朝鮮語の基礎的文法を習得した学生を対象に、より高度なコミュニケーション能力の訓練をすると同時に、中級レベルの文法力を徹底的に鍛える。 【注意】本学で「朝鮮語」というのは、朝鮮半島すなわち韓国(大韓民国)と北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)で使用されている言語のことである。この両国で使用されている言語には若干の相違が認められるが、大差はない。なお、特に韓国で使用されている言語を指すときには「韓国語」という呼称を用いる。					
[Course objectives]					
かなり高度なコミュニケーション能力を身につける。 文法力を徹底的に鍛える。					
[Course schedule and contents]					
毎回一定程度の文法をマスターする(文法のテストを毎回行う)。そのあとは、聴き取りテストを毎回行う。さらに「単語ゲーム」という形式で、文法・発音・語彙を総合的に身体化する訓練をする。単語ゲームは、2人1組になり、ある単語を1人が朝鮮語で説明し、もう1人がその単語を当てるといものである。これによって朝鮮語の運用能力が飛躍的に高まる。 第01回 イントロダクション 第02回~第14回 文法テスト+聴き取りテスト+単語ゲーム 第15回 試験 第16回 フィードバック					
[Course requirements]					
Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".					
[Evaluation methods and policy]					
文法テスト・聴き取りテスト・単語ゲームでの成績+定期試験により評価する。成績評価基準の詳細については、授業中に説明する。					
[Textbooks]					
Not used プリントを配布する。					
[Study outside of class (preparation and review)]					
とにかく文法力を強化することが必要なので、中級レベルの文法を徹底的にマスターする。					
[Other information (office hours, etc.)]					